

安久土橋の架け替え工事が 始まりました！

工期：平成27年11月16日～平成28年3月10日

真室川小学校

旧 安久土橋

← 金山川

たくさんの機械が見えるけど、
河川の汚れにつながらない？



◆安全な工事にするために

川の水が汚れたり、事故がおきないようにするた
めに、河川の工事では様々な対策が行われています。

① 気象情報をこまめにチェック

作業時に大雪や強風などの被害
にあわないように、インターネットを
利用して気象情報や河川の水位を
確認し、事故につながる前に現場
にいる人や作業車が避難できるよ
うにしています。



なるほど～！

② 機械は川から遠ざける

機械の油が滲み出て川に流れる
ことがないように、作業現場に土を
盛り、川の水位より高い位置で機械
を動かします。災害時に移動が困
難な物は、川から離れた倉庫に置
いています。

③ 定期的な打ち合わせと現場点検

工事が安全に進められるように、現
場で働く人たちは定期的に打ち合わ
せを行っています。また、機械が壊
れそうではないか、現場は危なくはな
いか確認するための点検やパトロー
ルもしています。

寒い日の朝は、川から「霧」のようなものが出ていることが
あります。どういうときに見られるのかな？ (真小 11月の報告)

霧が発生する条件とは

川で見られる霧は、川の水温が外の気温より
も高い時に発生します。

寒い冬の夜は外の気温がグッと下がります。
そのため、夏にはあまり見られない霧が、冬に
なると見られるようになります。



お鍋や熱い飲み物から
出てくる湯気と
同じ原理だよ

